

脱不況へ一歩使え

北区の天神橋筋商店街と大阪アメニティーパーク(OAP)、JR大阪駅周辺の地下街「ディアモール大阪」が、商店街とその周辺のタウン情報を盛り込んだ共同のホームページ「サイバースティ大阪」を立ち上げた。三組織で計約三百店舗がグルメ情報やイベント情報などを掲載し、長引く不況からの脱却を目指す。開設を記念して、インターネット上で応募と審査をする浴衣の写真コンテストを開催、作品を募集している。

天神橋筋商店街

アメニティーパーク

ディアモール

「商店街もIT(情報技術)商店街連合会が提案。同じ「術」化の時代だ」と、天神橋 大阪市北部にあるOAPと、

300店が共同HP

ディアモールも賛同した。内容は、商店街の地図や個々の商店情報のほか、ホームページ上の割引情報を印刷して持参したり、店頭で携帯電話のiモード画面を提示したりすれば割引サービスを受けられる「電子クーポン」もある。神戸の北野や元町などのホームページづくりで実績のある情報サービス代行業者に依頼した。同業者によると、神戸の場合には一日平均四万円から五万円、最高で十五万円のアクセス件数を記録した。参加店からは「電子クーポンを利用して来る客が多く、好評だ」といった反響が寄せられているという。

ホームページの開設を記念して、天神橋筋商店街とディアモール大阪では、夏の風物アモール大阪では、夏の風物詩・浴衣をモチーフにした写真コンテストの応募作品をインターネット上で募集。審査

も、ホームページにアクセスした人による一般投票を実施し、男女のグランプリや「かわい子供賞」「夫婦&カップル賞」などの各賞を選ぶという。

応募は郵送や事務局への持参でも受け付けており、いずれも七月二十五日締め切り(消印有効)。審査結果は八月中旬に発表するという。

天神橋筋商店街連合会会長の土居年樹さん(美)は「商店街の活性化はもちろん、ネットを通じて商店街同士や消費者との情報交換や連携も目指す。また、街そのものの歴史など、地域に根ざした情報もどんどん提供したい」と意気込みを話している。

「サイバースティ大阪」のアドレスは「http://www.cybercityosaka.com」コンテストの問い合わせは運営事務局(6352・6164)へ。

■ 割引情報 ■ 電子クーポンホン ■ 浴衣写真のコンテスト...